＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	さんりく地域型住宅
グループの名称	八戸すまい長持建築会
直近採択グループ番号	06-0140-0041

（グループ代表者）

代表者名	工藤　義隆　　代表者印
代表者所属先	南部木材株式会社
代表者所在地	青森県八戸市大字河原木字海岸18番地5
代表者電話番号	0178-21-1411

（グループ事務局）

事務局事業者名	南部木材株式会社
事務局担当者名	高橋　和代　　印
事務局郵便番号	039-1161
事務局所在地	青森県八戸市大字河原木字海岸18番地5
事務局電話番号	0178-21-1411
事務局FAX	0178-21-1412
事務局担当者E-mail	takahashi@nanbumokuzai.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	さんりく地域型住宅
２．グループの名称(必須)	八戸すまい長持建築会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0140-0041
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	青森県、岩手県
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	工藤　義隆
７．グループ代表者の所属先(必須)	南部木材株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	青森県八戸市大字河原木字海岸18番地5
９．グループ代表者電話番号(必須)	0178-21-1411
１０．グループ事務局事業者名(必須)	南部木材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	高橋　和代
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	039-1161
１３．グループ事務局所在地(必須)	青森県八戸市大字河原木字海岸18番地5
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0178-21-1411
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0178-21-1412
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	takahashi@nanbumokuzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	海外の原木供給者の場合は本社からの念書入手が不可能であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	海外の製材供給者の場合は念書の入手が困難であるため
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	16	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	青森県産材	青森県	青森県産材認証制度	1	国内
	岩手県産材	岩手県	岩手県産材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	事務局に申請があった順に配分します。配分戸数に余裕がある場合は、着工が早い順に優先とします。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外の原木供給者の場合は本社からの念書入手が不可能であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
3	Ⅰ － 1	有限会社池野製材所		028-0091	岩手県久慈市大川目町第3地割40番地2	0194-55-2111
2	Ⅰ － 2	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
2	Ⅰ － 3	三八地方森林組合		039-1528	青森県三戸郡五戸町大字浅水字陣場92-2	0178-67-2003
2	Ⅰ － 6	南部木材株式会社		039-1161	青森県八戸市河原木字海岸１８番地５	0178-21-1411
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外の製材供給者の場合は念書の入手が困難であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
3	Ⅱ － 1	有限会社池野製材所		028-0091	岩手県久慈市大川目町第3地割40番地2	0194-55-2111
2	Ⅱ － 2	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
2	Ⅱ － 3	三八地方森林組合		039-1528	青森県三戸郡五戸町大字浅水字陣場92-2	0178-67-2003
34	Ⅱ － 4	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番地1号	0823-71-7141
2	Ⅱ － 5	有限会社山部木材		039-1538	青森県三戸郡五戸町字古街道長根84-1	0178-62-5238
2	Ⅱ － 7	笹山木材株式会社		037-0405	青森県五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840
5	Ⅱ － 8	二ツ井パネル株式会社		018-4211	秋田県北秋田市川井字横呑沢5-130	0186-78-2132
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
2	Ⅲ － 6	南部木材株式会社		039-1161	青森県八戸市河原木字海岸１８番地５	0178-21-1411
13	Ⅲ － 9	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2丁目3-2	03-3284-0501
4	Ⅲ － 10	住友林業株式会社東北支店		980-6020	宮城県仙台市青葉区中央4-6-1SS30ビル20階	022-262-4878
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
3	Ⅳ － 1	有限会社池野製材所		028-0091	岩手県久慈市大川目町第3地割40番地2	0194-55-2111
3	Ⅳ － 11	株式会社マツモト		023-1101	岩手県奥州市江刺区岩谷堂字松長根20-4	0197-47-3688
2	Ⅳ － 12	株式会社丸勝木材		031-0804	青森県八戸市青葉2丁目12-14	0178-43-4007
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
2	Ｖ － 13	ふるとちかこ建築設計室		031-0023	青森県八戸市是川館前9	0178-96-5570	○	
2	Ｖ － 14	花華生活デザイン二級建築設計		039-1168	青森県八戸市八太郎2丁目3-10	0178-28-6433	○	
2	Ｖ － 15	有限会社風穴住工		039-2241	青森県八戸市大字市川町尻引前山３１－２９８	0178-28-6120	○	
2	Ｖ － 31	有限会社　八戸マイホームセンター		031-0003	青森県八戸市吹上2丁目21番39号	0178-44-6010	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							16	○	○
2	Ⅵ - 6	90062	南部木材株式会社		039-1161	青森県八戸市河原木字海岸18番地5	0178-21-1411	○	
2	Ⅵ - 15	90095	有限会社風穴住工		039-2241	青森県八戸市大字市川町尻引前山31－298	0178-28-6120	○	
2	Ⅵ - 17	90086	有限会社苅田工業		031-0081	青森県八戸市柏崎5丁目5-8	0178-25-5113	○	
2	Ⅵ - 18	90034	株式会社シティーハウス		031-0823	青森県八戸市湊高台三丁目4番12号	0178-31-4875	○	
2	Ⅵ - 19	90025	株式会社 岩舘建設工業		039-1167	青森県八戸市大字沢里字藤子17－11	0178-43-9453	○	
2	Ⅵ - 20	90068	有限会社 ユーホーム		039-1113	青森県八戸市西白山台2丁目9－6	0178-27-5853	○	
2	Ⅵ - 21	70423	金沢建匠		039-2874	青森県上北郡七戸町坪川原46	0176-68-2460	○	
2	Ⅵ - 22	90002	エムズハウス		031-0071	青森県八戸市沼館2丁目12－5 サニーハウスH	0178-20-9227	○	
2	Ⅵ - 23	90016	株式会社 D－LIVE		031-0011	青森県八戸市田向1丁目2-16	0178-38-8113	○	
2	Ⅵ - 24	90093	有限会社赤穂工務店		031-0013	青森県八戸市大字石手洗字油久保6-10	0178-96-5510	○	
2	Ⅵ - 26	70369	株式会社 大山建工		039-1502	青森県三戸郡五戸町切谷内字淋代14番地の1	0178-68-3353		○
2	Ⅵ - 27	70463	小泉技建		039-1524	青森県三戸郡五戸町豊間内字熊戸73-15	0178-62-5138	○	
2	Ⅵ - 28		村上工務店		031-0023	青森県八戸市大字是川字小峠9-9	0178-96-5558	○	
2	Ⅵ - 29	90090	有限会社小林工務店		039-1167	青森県八戸市大字沢里字古宮35番地5号	0178-43-1358	○	
2	Ⅵ - 30		オオヤ設計スタジオ		031-0816	青森県八戸市新井田西3-4-5	0178-25-6728	○	
2	Ⅵ - 31		有限会社 八戸マイホームセンター		031-0003	青森県八戸市吹上2丁目21番39号	0178-44-6010	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
2	Ⅵ － 6	90062	南部木材株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 15	90095	有限会社風穴住工	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		○
2	Ⅵ － 17	90086	有限会社苅田工業	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 18	90034	株式会社シティーハウス	14 戸	17 戸	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
2	Ⅵ － 19	90025	株式会社 岩舘建設工業	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 20	90068	有限会社 ユーホーム	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 21	70423	金沢建匠	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 22	90002	エムズハウス	5 戸	4 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	491 ㎡	122 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
2	Ⅵ － 23	90016	株式会社 D－LIVE	5 戸	4 戸	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	648 ㎡	116 ㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
2	Ⅵ － 24	90093	有限会社赤穂工務店	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 26	70369	株式会社 大山建工	20 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 27	70463	小泉技建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 28		村上工務店	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
2	Ⅵ － 29	90090	有限会社小林工務店	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 30		オオヤ設計スタジオ	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 31		有限会社 八戸マイホームセンター	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） さんりく地域型住宅	（地域型住宅供給対象地域） 青森県、岩手県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 八戸すまい長持建築会	（結成年） 2017　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0140-0041	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	平成28年省エネ基準地域区分表に沿った外皮平均熱貫流率とし、すまい長持ちの設計・施工をする。やませの影響もあるため、住宅の気密・断熱化を重視する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域材を可能な限り使用し、安心安全な家造りをする。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	施主の意見を取り入れながらも快適に、そして満足してもらえるような家を提案する。建築場所では、近隣の景観を損なわないように、その土地に合った建物とする。	◎
④ ①～③の背景	寒冷地のため断熱を重視した家が多いが、結露によって劣化しリフォームを余儀なくされるものがある。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	未経験工務店が多いため、2020年の省エネ基準適合義務化に向けて、完成した物件は勉強会をかねて現場見学会を行う。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材（柱・梁・桁・土台）は105mm以上の木材を使う。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材メーカーと連携を取り、地域に適したものでの統一をグループでめざす。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：合法木材証明制度や産地認証制度を徹底する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材メーカーと連携を取り、資材供給の効率化、コストダウンを目指す。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が中心となり、対象商品を決める。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材の統一標準仕様化、木材の規格化にむけ、事務局で意見をまとめ、共通規格化をめざしていく。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：木材、流通などの情報を事務局で集め、随時グループ構成員に発信する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：住宅省エネルギー施工技術者講習テキスト内容を基準とする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：地盤調査を必ず行い、必要であれば地盤補強する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積は施主が分かるように、専門用語ではなくわかりやすく明記する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で定期的に研修会を行い、技術の向上と情報交換の場とする。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：経験年数や取得している資格を把握し、適材適所の人材配置をする。また人材育成にも力を入れる。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：傷病手当や失業保険等労働者の生活の安定を目指した制度であることを事業者側も理解し、可能な限り加入する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：安全帯やヘルメット着用の呼びかけや安全ネット設置の徹底。年に一度の健康診断。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） さんりく地域型住宅	（地域型住宅供給対象地域） 青森県、岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 八戸すまい長持建築会	（結成年） 2017　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0140-0041	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：新築時での住宅履歴情報を、工務店・施主・事務局でも管理保管する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：任意で第三者機関の履歴情報サービスを活用する。	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にてHDおよびCDRにて管理保管する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画を各施工業者で作成し、それに基づき実施する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：震災が起こった場合は、応急点検及び補修を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：点検補修のチェックリストを事務局に提出してもらい確認する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：事務局で企画検討し実施をめざす。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：見学会を実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：見学会実施時にあわせて相談会の実施も検討する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：建物引渡し時に、取扱説明を行う。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：倒産廃業した場合、他の施工店で施工、メンテナンスを引き継げるよう事務局でサポートしていく	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：各施工店で対応し、事務局へ報告する。内容をグループで共有し、今後の注意点・改善点とする	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局が施主の相談窓口となる。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：施工経験のある工務店を交えて研修会を行う。事務局では個別にサポートする。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：設計事務所による構造検査・完成検査の実施	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工店の見学会への視察を推進する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：施工技術研修会等を継続して実施していく。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：構成員すべての省エネ技術講習会への受講推進。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：構成員同士での意見交換を通じ、合理化をめざす。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　23		今年度の参加目標人数　3	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　4		今年度の参加目標人数　1	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局にて省エネ技術者講習の開催情報を発信する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：他グループとも交流し、意見交換を行い技術向上をめざす。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

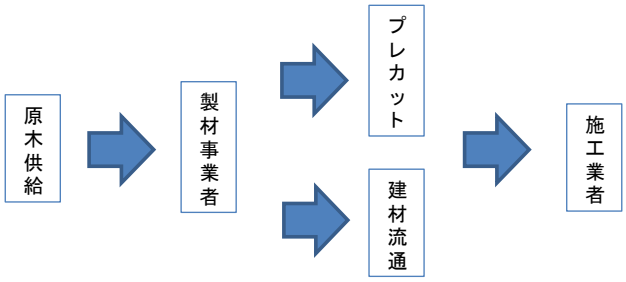
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） さんりく地域型住宅	（地域型住宅供給対象地域） 青森県、岩手県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 八戸すまい長持建築会	（結成年） 2017 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0140-0041	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○土台　合法木材証明制度によるヒバ又は桧・米栂・米ヒバ・米松（国内外） ○柱　合法木材証明制度によるエゾ松、トド松、オウシュウトウヒ、オウシュウアカマツ、杉、桧（国内外） ○梁・桁　青森県産材・岩手県産材認証制度の杉、合法木材の米松、カラ松、オウシュウアカマツ（国内外）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　木材流通業者と建材メーカーと連携し、在庫量を把握する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　木材流通業者と建材メーカーと連携し、地域材価格の情報把握、共有に努める。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　施工業者を訪問するときは、現場情報を必ず確認する。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　和室の需要がある場合には対応する。	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　和瓦の需要がある場合には対応する。	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　和室の需要がある場合には対応する。	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　和室の需要がある場合には対応する。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　やませの影響もあるため、室内に物干し場を設ける。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　近隣の景観に配慮した家造りをする。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） さんりく地域型住宅	（地域型住宅供給対象地域） 青森県、岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 八戸すまい長持建築会	（結成年） 2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0140-0041	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

〇照明はLEDを使用する。
〇サッシは日射取得型の熱貫流率2.33以下の物を使用する。
〇換気は第1種換気（熱交換有）又は第3種換気を使用する。
〇高効率給湯器はJIS効率2.7以上の商品を使用する。
〇熱損失の少ないプランを重視する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。